

2011年度 高3学年通信

地の塩

第24号

2011年11月9日発行
名古屋高等学校 高3学年会
http://www.meigaku.ac.jp
高3職員室直通TEL052-721-5276
事務局・学校代表TEL052-721-5271
毎週水曜日発行

受験校の検討にあたって

11月に入り、推薦入試やAO入試が始まっています。また、一般入試に向けて勉強している諸君は、定期テストのない11月は受験勉強の稼ぎ時です。この時期に自分のペースで勉強を進め、志望校に着実に迫ってほしいものです。

大学入試では、自分が一番入りたい第1志望校の受験に力を入れるのは当然です。しかし、一発勝負の受験で第1志望校に100%合格できる保証はありません。そこで多くの受験生は合格の可能性をより高めるために第1志望校以外の大学も併願することになります。

併願校を考えるにあたっては、誰もが入試科目と難易度を慎重に検討しなければなりません。入試科目については、2次試験や私大で必要な科目の合計数を絞り込む必要があります。第1志望校ならともかく、1つの併願校のためだけに特別な対策が必要な科目が余分にあると受験勉強全体に影響してしまいます。併願は第1志望校と同じ入試科目で揃えたいものです。また、入試科目を揃えるだけでなく、各科目の配点にも注目する必要があります。得意科目の配点が高い大学ならば、自分にとって有利になるわけです。

難易度について検討する時には、少し高望みと思える大学でも今後の勉強によって手が届く可能性があり、挑戦する心意気を大切にしてほしいものです。ただ、この11月の段階から奇跡の大逆転ばかり狙うのは現実的でないことも事実です。一般的には目標校・実力相応校・合格確保校を織り交ぜながら併願校を考えていくべきでしょう。

また、入試日程も考えておく必要があります。経済的に許されるなら多くの大学を受験して可能性を高めたいと思うかもしれませんが、本気で挑む受験は想像以上に疲労します。何日も続くような過密なスケジュールは避けた方がよりよいコンディションを保てるでしょう。国公立を第1希望としている諸君は、私大の受験をしながら、並行して2次対策を進める必要があることも忘れないでほしいものです。

11月14日～19日

秋の読書週間

テーマ:『希望ってなんだろう』

標語:『僕たちに 託した言葉 託された祈り』

<行事予定>

◆館内展示:先生方による推薦図書コーナー、『江戸時代の読本』(ミュージアム内)

◆図書館クイズ:問題&解答用紙・ヒントはすべて図書館にあります。

全問正解者に図書カード進呈(満点多数の場合は抽選になることがあります)

◆特別イベント

日にち	時間	場所	内容
11/14(月)	12:50~13:05	図書館	6M 加藤慶君 スピーチ『日本の「ボランティア」』
11/15(火)	15:30~16:30	敬愛ホール	伊藤 徹也氏(1941年名中卒)特別講演会『南総里見八犬伝を訳して』※ 伊藤 徹也氏プロフィール:1922年生。瀬戸市在住。名古屋大学医学部卒。「里見八犬伝」との出会い、旧制中学生(名中)時代。 ※図書館で一冊所蔵しています。(913.5/夕)
11/16(水)	15:30~16:00	図書館ミュージアム	水野大雅先生(高3国語科)による展示解説『江戸時代の読本に触れてみよう』

◆標語コンクール入賞者

最優秀賞 黒宮寛之君(L組)「僕たちに 託した言葉 託された祈り」

佳作 鈴木健大君(K組)「書と共に 自己の願いを尋ねる秋」

今後のスケジュール

- 11/ 9(水) 高3特別伝道礼拝
- 13(日) 第2回英語検定(二次)
- 14(月) 高校一斉朝礼、秋の読書週間(～19)
- 12/ 4(日) 全統センタープレ(文理:全員、普通:希望者)
- 14(水) 高3クリスマス礼拝
- 18(日) 駿台センタープレ(希望者)
- 17(土) 期末テスト(～21)
- 19(月) 保護者面談(～21)

11月の大学説明会

日	曜	大学
9	水	中京大学
10	木	福井大学
11	金	関西大学
14	月	青山学院大学
15	火	東京理科大学
16	水	法政大学
18	金	名古屋工業大学
21	月	立教大学
24	木	南山大学
25	金	金沢大学
28	月	早稲田大学